

## 【単年度事業評価様式】

**保土ヶ谷区地域子育て支援拠点事業  
平30年度重点目標評価結果・次年度重点目標**

事業実施期間	平成30年4月1日～31年3月31日(3年度目／5か年度)
事業の実施者	特定非営利活動法人ピアわらべ 保土ヶ谷区こども家庭支援課
事業目的	<p>市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。</p> <p>【事業・施設運営の基本理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 保土ヶ谷区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営</li> <li>2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に開かれた運営</li> <li>3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営</li> <li>4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営</li> <li>5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わることができる視点に立った運営</li> <li>6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営</li> </ol>
事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業)</li> <li>2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業)</li> <li>3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業)</li> <li>4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業)</li> <li>5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業)</li> <li>6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業)</li> <li>7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)</li> </ol>
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した、今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。</li> <li>2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。</li> </ol>

## 平成30年度重点目標の評価

平成30年度重点目標	保土ヶ谷区の親子が地域で安心して過ごせるように、支援者同士のネットワークを深め、多世代交流のきっかけづくりを継続していきます。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な親子のための環境(ひろば利用に関するイラスト表示など)を整えていきます。</li> <li>・区内の親子の居場所の利用状況を把握していきます。</li> <li>・支援者のための情報コーナーを整備していきます。</li> <li>・保土ヶ谷区地域福祉保健計画「ほっとなまちづくり」推進会議等に参加し、地域のつながりの中で子育てをする大切さについて伝え、子育て支援の取り組みのすそ野を広げていきます。</li> </ul>
取組の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシや掲示の表現などを工夫することで多様な親子の来所に繋がりました。</li> <li>・多世代の利用が増えて多くの方に活躍の場を提供することが出来ました。</li> <li>・HPの支援者情報等、掲載の仕方を工夫したことで閲覧数が増加しました。</li> <li>・区内のつどいの広場や子育てサロンを訪問したことで、施設の情報提供の仕方等、課題を知ることが出来ました。</li> <li>・区と協力して子育て支援連絡会を開催し、連絡会の目的を共有し、地域の見守りや持ち味を活かした様々な取組を行いました。</li> <li>・保土ヶ谷区地域福祉保健計画の会議等に参加し、子育てへの関心が高まり次期地域福祉保健計画に反映出来るように子育ての現状や課題を伝えました。</li> </ul>
取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な方(多国籍の親子・父親・妊娠期の方)の利用が増加しているため、孤立させない工夫が必要です。</li> <li>・子育て資源の利用に結びつかない親子への情報発信にさらなる工夫が必要です。</li> <li>・ネットワークを使って地域の課題解決に向けて取り組むことが必要です。</li> </ul>

## 次年度重点目標

平成31年度重点目標	保土ヶ谷区の親子が安心して過ごせるように、支援者同士のネットワークを深め、多世代交流や多様な親子への取組を推進します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な方(多国籍の親子・父親・妊娠期の方)にむけて、様々な事業を通し養育者同士のつながりを構築していきます。</li> <li>・区内の親子の居場所(つどいの広場、子育てサロンなど)の利用状況を把握し、利用につながる周知の仕方を工夫していきます。</li> <li>・子育て支援連絡会を開催し、地域のつながりの中で子育てをする大切さを共有していきます。</li> </ul>